

	質問事項	質問要旨	答弁者
5	介護予防について	<p>(1) 各区での高齢者の一人暮らし、ご夫婦のみの方の把握・一人暮らしの不安への地域での対応策は</p> <p>(2) 介護認定されない場合、ヘルパーの利用が難しく地域での相互扶助の確立が必要だが、目指せ100歳事業は、その基礎になる事業と考える。今後の取り組みの区を増やす必要性があるが、計画は</p> <p>(3) 配食サービスの利用者の状況についてきく。 使い捨て容器ではない方向を考える必要は。</p>	町長 福祉課長
6	環境問題への対応について	<p>(1) 環境基本計画を策定するにあたって、地球温暖化対策地域推進計画を盛り込む方向を。</p> <p>(2) 環境基本計画・地球温暖化対策地域推進計画策定に町民参加・ワークショップ形式の導入の検討は</p> <p>(3) 小川地区衛星組合のごみ処理計画においては、生ごみの分別が定められていない。嵐山町において環境基本計画の策定およびごみ処理有料化を検討するにあたっては、生ごみの分別が大前提になると考えるが、生ごみの分別・堆肥化の推進は。</p>	町長 環境課長
7	嵐山町中央区整備計画	<p>(1) 駅の公共施設「アイプラザ」の今後の活用方針は。</p> <p>(2) 菅谷3号線歩道設置については、その一部は嵐山町に寄付された土地の有効利用として、現在町道に隣接する土地と寄付地の交換をお願いし、幅10メートル長さ100メートルの広場にし、緑のある人と人が出会える空間として整備を。</p> <p>(3) 平沢土地区画整理組合の宅地計画部分を緑地区域変更を増加する計画に</p>	政策経営課長 町長 副町長
8	防災無線正午のサイレンについて	防災無線のお昼のサイレンについて戦争経験のある方は、空襲警報を思い出しつらいと話される方もいる。サイレンからチャイムへの変更を。	総務課長
9	本田新工場による交通量の増加への対応	国道254号等の交通量の増加による渋滞・大気汚染は明白であり、町として通勤等に際しては東上線利用・最寄り駅からバス通勤の申し入れを	町長